

芋井地区住民自治協議会だより

発行者 芋井地区住民自治協議会 会長 和田 智
TEL 026-262-1583 FAX 026-262-1584
ホームページ <http://i-mo-i.net/>

第20号 平成26年7月1日発行

平成26年度 評議委員会（総会）開催される

平成26年5月2日（金）芋井農村環境改善センターにおいて評議委員会が開催され、新役員が選出されるとともに、平成25年度決算、26年度事業計画及び予算が承認されました。

平成26年度住民自治協議会理事・役員名簿

（任期：平成26年4月～平成28年3月）

《役員》

役職名	氏名	所属等
会長	和田 智	教育部会長
副会長	塩澤 研一	総務部会長
監事	山口 廣人	区 長
監事	高島 義勝	区 長
監事	傳田 良平	区 長

顧問	大谷 幸男	大宮 汎
相談役	丸山 勝	

《理事》

部会・役職名	氏名	所属等
総務部会 部会長	塩澤 研一	区長（総務委員長）
福祉部会 部会長	荒井 厚雄	民生児童委員協議会
教育部会 部会長	和田 智	地域公民館連絡協議会
振興部会 部会長	小林 修	J Aながの理事
総務部会 副部会長	山口 光映	白バラ会
福祉部会 副部会長	丸山 香里	福祉計画実行委員会
教育部会 副部会長	伊藤 碩陸	育成指導員
振興部会 副部会長	和田 藏次	農村民泊受入れの会



会長就任あいさつ



芋井地区住民自治協議会長 和田 智

「地域住民が地域を創る」を基本としてスタートした住民自治協議会も発足以来4年が経過し、徐々にその趣旨が浸透し活性化しつつあるやに感じる今日この頃です。

当地域は、善光寺と戸隠の間に位置しており、旧石器遺跡では長野市域最古の上ヶ屋遺跡や、平安期の創建と伝わる重要文化財の神社及び川中島合戦で武田軍に敗れて落城した葛山城址並びに全国に1万社といわれる飯綱本社が立地するなど数多くの歴史遺産はもとより、国の天然記念物に指定される樹齢1200年の神代桜が存在するなど、歴史と文化に育まれた自然多き南傾斜の地域です。

このような悠久の歴史と文化及び自然が静かにたたずむ芋井地域ではありますが、少子高齢化による人口減少を主要因とする全国中山間地が抱えると同様の課題への対処に苦慮しているのが実情であり、対策として現在までに農村民泊の導入や福祉自動車の運行による地域活性化と高齢者対策などを実施してきましたところであります。

中山間地域の課題解決策は、一朝一夕で成せるものとは考えておりませんが、ある大学の教授は「中山間地には、役に立つ過去と懐かしい未来がある」と言及されました。

その意味を考えると、中山間地には人々が生活する上で先人が長年に亘り育てて来た都会には無い知恵が存在することや、懐かしく感じられる日本の原風景やコミュニティーや心が存在しているとのことと推測いたしますが、このような言葉の中にも一つの解決策が潜んでいるのかもしれないと考えているところであります。

いずれにいたしましても、地域の皆さんや、行政あるいは同じ悩みを抱える地域の方々との協調のもと、情報を共有しながら芋井地域活性化へのヒントを探してまいりたいと考えておりますのでご支援をいただきますようお願い申し上げます。

平成25年度一般会計収支決算及び26年度予算

(単位：円)

	項 目	25年度決算額	26年度予算額	内 容
収 入	公 的 補 助	7,030,001	6,885,000	地域いきいき運営交付金 ほか
	負 担 金	3,252,000	3,240,000	協議会費
	利 用 料	520,000	1,000,000	社会会館利用料
	繰 越 金	1,343,061	1,757,739	前年度繰越金
	雑 収 入	647,900	667,261	募金事務費 ほか
	合 計	12,792,962	13,550,000	
支 出	総 務 部 会 費	486,615	798,000	安全防災事業、環境対策費 ほか
	福 祉 部 会 費 (福祉教育部会費)		1,276,000	高齢者福祉事業 ほか
	教 育 部 会 費	1,131,894	284,000	青少年健全育成事業費 ほか
	振 興 部 会 費	340,679	353,000	地域活性化事業、農業振興事業 ほか
	事 務 局 費	6,628,755	7,847,000	人件費、社会会館維持費 ほか
	配当金・補助金	1,363,000	1,192,000	団体補助金 ほか
	繰 出 金	1,084,280	800,000	特別会計へ
	予 備 費	0	1,000,000	
合 計	11,035,223	13,550,000		



平成26年度 芋井地区住民自治協議会事業計画

1. 協議会全体事業

- ① 各種会議（評議委員会・理事会・監査会・特別委員会など）の開催
- ② 他地区との交流（戸隠、鬼無里、芋井の三地区交流会など）
- ③ その他（芋井社会会館、福祉基金の管理運営）

2. 総務部会

- ① 「生き生き芋井 みんなでトーク」の開催、選挙啓発事業、野生鳥獣の人的被害防止対策、広報の配布、土木改良要望、各種募金、協議会費などのとりまとめ、防犯灯設置管理 など
- ② 人権尊重住民の集いや各地区での人権研修の開催、社会を明るくする運動の実施 など
- ③ ゴミゼロ運動、資源回収の実施 など
- ④ 防災訓練の実施、夏の地域安全活動・年末特別警戒の実施、白線引きや啓発街頭指導等の交通安全対策 など
- ⑤ 土木要望箇所現地調査の実施、県道・市道改良促進陳情及び維持管理作業


3. 福祉部会

- ① 災害時要援護者リストの更新、避難計画、医療情報キット設置推進、緊急支援体制の整備要援護者支援防災訓練の実施
- ② ぬくもり広場（独居高齢者の会食事業）、ひとり暮らし高齢者の集い（日帰り温泉旅行）、高齢者訪問事業（一斉訪問と蕎麦などの配布）、100歳記念品贈呈事業
- ③ 各地区での健康教室の開催支援、健康づくり講座の開催
- ④ 地域交流イベント、花づくり交流会・新そば交流会の開催、サロン事業の実施推進
- ⑤ ボランティア組織の運営と援助、ボランティア講習会の開催、赤い羽根法人募金運動 など
- ⑥ 福祉自動車運行事業

4. 教育部会

- ① 市立公民館指定管理に向けた協議、青少年育成事業・生涯学習事業の見直しに向けた協議調整
- ② 青少年健全育成事業（青少年健全育成巡回活動など）

5. 振興部会

- ① 農村民泊受入れ事業等への支援協力や農業振興対策事業の実施に向けた調査検討
 - ② 観光振興事業への支援と検討
 - ③ 野生鳥獣対策に関する調査検討
 - ④ 文化財保護と郷土史の編纂に関する調査検討、その他の地域振興対策
- 

芋井児童センターアドバイザー募集について

芋井児童センター館長 西澤照子

日頃は児童の育成につきまして、ご支援ご協力をいただきありがとうございます。

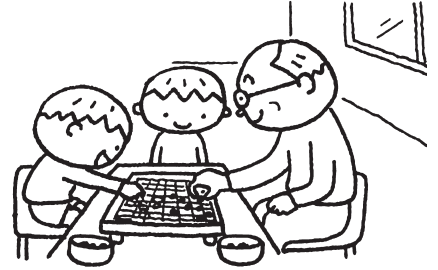
センターの子ども達は少子化の流れに逆らえず、少人数ではありますが放課後のひとときを全員が兄弟のような仲良し関係で毎日をご過ごしております。

数年前から文部省による「放課後子どもプラン」が始まりました。これは子ども達に安心・安全な場所の提供とともに、学校でもセンターでも学ぶことのできない『こんな事を子ども達に教えたい』『覚えてほしい』『一緒に作って遊んであげたい』等を地域の皆さん（アドバイザー）から学ぶものです。長野市全体でも多方面わたって大勢登録され、また芋井地区内でも登録され活用させていただいていますが、地元の皆さんにもっと多くの人に参加していただければありがたいと思います。

なお、その際には長野市子ども未来部にアドバイザー登録をしていただき、簡単な講習を受けていただく事になっておりますので、お気軽にお申し出ください。

詳細につきましては、芋井児童センター（TEL 235-2232）までお問い合わせ下さい。

よろしくお願いいたします。



お花づくり‘好’流会が開催されました！

5月17日（土）、改善センター入り口にて『お花づくり‘好’流会』を開催しました。花の苗をお持ちいただかなくても気軽に寄っていただき、地域の皆さんが交流していただくことを目的として開催したものです。

当日はお天気にも恵まれたたくさんの地域のみなさんが足を運んでくださいました。

お気に入りの花苗を選んだり、お茶を飲みながらお話に‘花’を咲かせたり……。思い思いに土曜日の午後のひと時を楽しみました。



住自協事務局 新体制でスタート！

4月から、住民自治協議会に新たに福祉ワーカーとして、飯綱東区の内田 千世さんが勤務されることになりました。

また、昨年度まで福祉ワーカーとして勤務されていた上中犬飼の大宮 誉さんには、地域活性化推進員と民泊の担当をお願いすることになりました。

従来の麻場事務局長・峯村事務局員、地域たすけあい事業（市社協所属）の丸山・半田コーディネーター2名（交代で勤務）の合わせて6名でスタートしました。これからもよろしくお願いいたします。

（なお、地域活性化推進員の金田 利憲さんは、3月末で退職されました。）